

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40 °C ~ +105 °C (90 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +70 °C (90 %RH以下)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 18 GHz)	
	特 殊 性	----	使用ケーブル	φ1.13ケーブル	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
電 気 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	○
	耐 電 圧	AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	絶縁破壊がないこと。△ ₂	○	○
	電 圧 定 在 波 比 ①	周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下	○	—
		周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。	VSWR 1.4 以下		
		周波数 6 ~ 9 GHzにて測定する。	VSWR 1.5 以下		
		周波数 9 ~ 12 GHzにて測定する。	VSWR 1.6 以下		
		周波数 12 ~ 15 GHzにて測定する。	VSWR 1.7 以下		
	周波数 15 ~ 18 GHzにて測定する。	VSWR 2.0 以下			
挿 入 損 失	周波数 — ~ — GHzにて測定する。	— dB以下	—	—	
機 械	ケーブルクランプ部の引張り強度	10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 9.8 N以上	○	—